

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 フォーバル
 コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 將典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加藤 康二

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3498-1541

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	25,576	2.6	630	51.7	714	67.8	366	28.5
24年3月期第3四半期	24,936	5.0	415	23.6	425	26.5	285	41.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 668百万円 (895.8%) 24年3月期第3四半期 67百万円 (△86.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	27.05	—
24年3月期第3四半期	21.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	14,539	6,229	39.7	425.78
24年3月期	16,224	5,823	33.1	395.48

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,774百万円 24年3月期 5,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	0.9	1,100	30.3	1,100	30.0	700	19.2	51.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	13,866,311 株	24年3月期	13,866,311 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	303,147 株	24年3月期	303,147 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	13,563,164 株	24年3月期3Q	13,563,413 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。なお、通期業績予想の1株当たり当期純利益の算定にあたっては、当第3四半期累計期間における期中平均株式数により算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要等が見込まれる一方で、欧州債務問題の長期化による欧州景気の低迷に加え米国景気の回復力も弱く、また、好調であった新興国の成長も減速する等、依然として輸出環境は厳しく不透明な状況が続いております。

このような環境のもと当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は以下のようになりました。

売上高は、フォーバルテレコムを中核としたビジネスグループの売上が一部事業を譲渡した影響もあり前年同期に比べ967百万円減少したものの、フォーバルを中核としたビジネスグループの売上が「アイコン」の拡大とそれに伴う相乗効果によりセキュリティ関連の販売が拡大したことで前年同期に比べ971百万円、モバイルショップビジネスグループの売上がスマートフォン関連の販売が好調に推移したことで前年同期に比べ600百万円増加したことにより、前年同期比639百万円増加し25,576百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

利益面では「アイコン」等が順調に拡大したことで利益率が改善したことも加わって売上総利益が前年同期比380百万円増加(前年同期比5.4%増)しました。一方で販売費及び一般管理費は事業拡大に伴う人件費の増加等があったものの事務所再編等による地代家賃の減少やのれんの償却費の減少により前年同期比165百万円の増加(前年同期比2.5%増)にとどまったことで、営業利益は630百万円(同51.7%増)、また、持分法による投資損益の改善等により経常利益は714百万円(同67.8%増)となりました。

なお、四半期純利益は税金費用の増加等により366百万円(同28.5%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<フォーバルビジネスグループ>

売上高は10,990百万円(前年同期比9.7%増)、セグメント利益は251百万円(前年同期比22.0%増)となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

売上高は8,226百万円(前年同期比10.5%減)、セグメント利益は325百万円(前年同期比58.7%増)となりました。

<モバイルショップビジネスグループ>

売上高は6,103百万円(前年同期比10.9%増)、セグメント利益は102百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

<その他事業グループ>

売上高は255百万円(前年同期比16.3%増)、セグメント利益は22百万円(前年同期比211.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,685百万円減少し14,539百万円となりました。

流動資産は9,405百万円となり、前連結会計年度末比1,949百万円の減少となりました。これは主として現金及び預金が1,045百万円、受取手形及び売掛金が1,366百万円減少したためです。

固定資産は5,132百万円となり、前連結会計年度末比265百万円の増加となりました。これは主としてのれんの償却等により無形固定資産が139百万円減少したのに対して、有形固定資産が98百万円、保有有価証券の時価上昇に伴う投資有価証券の増加等により投資その他の資産が307百万円増加したためです。

流動負債は6,107百万円となり、前連結会計年度末比1,706百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金が1,339百万円、短期借入金が177百万円減少したためです。

固定負債は2,202百万円となり、前連結会計年度末比385百万円の減少となりました。これは主として償還期間が1年以内となったことにより流動負債に振替えられた社債が300百万円あったことに加え、長期借入金147百万円減少したためです。

純資産は6,229百万円となり、前連結会計年度末比406百万円の増加となりました。これは主として配当により203百万円減少したのに対し、第3四半期純利益を366百万円計上したことに加え、保有有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が247百万円増加したためです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績は現時点で概ね想定内で推移しており、平成24年5月17日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結の範囲の重要な変更)

株式会社FRSファッションティーズは、重要性が増したため第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

また、当第3四半期連結会計期間において、連結子会社である株式会社新英は同じく連結子会社である株式会社フオーバルテレコムと合併したため、連結の範囲から除外しております。連結子会社である株式会社ジュリアーニ・セキュリティ&セーフティ・アジアは清算により連結の範囲から除外しております。

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社である株式会社ニーズフロンティアの株式を一部売却したことに伴い、同社を持分法適用関連会社から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,196,048	3,150,167
受取手形及び売掛金	4,940,766	3,574,127
商品及び製品	511,313	533,923
仕掛品	37,410	78,814
原材料及び貯蔵品	9,043	24,310
その他	1,718,594	2,100,720
貸倒引当金	△58,247	△56,517
流動資産合計	11,354,930	9,405,546
固定資産		
有形固定資産	974,802	1,073,122
無形固定資産		
のれん	626,805	502,490
その他	204,528	189,112
無形固定資産合計	831,333	691,603
投資その他の資産		
投資有価証券	2,164,645	2,549,503
その他	1,302,082	1,199,604
貸倒引当金	△405,861	△381,175
投資その他の資産合計	3,060,866	3,367,932
固定資産合計	4,867,001	5,132,658
繰延資産	2,352	825
資産合計	16,224,284	14,539,029
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,330,417	2,990,839
短期借入金	567,051	389,902
未払金	1,285,457	1,074,890
未払法人税等	124,128	97,954
賞与引当金	337,319	218,396
役員賞与引当金	65,000	52,339
その他	1,103,800	1,282,779
流動負債合計	7,813,174	6,107,100
固定負債		
社債	300,000	—
長期借入金	436,023	288,222
退職給付引当金	1,572,888	1,638,842
その他	279,110	275,459
固定負債合計	2,588,021	2,202,524
負債合計	10,401,195	8,309,625

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	△2,144,398	△1,982,377
自己株式	△101,663	△101,663
株主資本合計	4,392,712	4,554,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973,175	1,220,932
為替換算調整勘定	△1,883	△797
その他の包括利益累計額合計	971,292	1,220,134
新株予約権	855	4,190
少数株主持分	458,228	450,346
純資産合計	5,823,088	6,229,404
負債純資産合計	16,224,284	14,539,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	24,936,787	25,576,188
売上原価	17,888,453	18,147,524
売上総利益	7,048,333	7,428,664
販売費及び一般管理費	6,632,956	6,798,604
営業利益	415,376	630,059
営業外収益		
受取利息	3,158	3,249
受取配当金	24,450	26,612
持分法による投資利益	—	3,566
貸倒引当金戻入額	19,505	27,795
助成金収入	10,700	27,161
その他	20,929	34,735
営業外収益合計	78,744	123,120
営業外費用		
支払利息	24,445	17,572
持分法による投資損失	30,310	—
投資事業組合運用損	1,319	9,908
その他	12,263	11,352
営業外費用合計	68,338	38,834
経常利益	425,782	714,345
特別利益		
固定資産売却益	3,655	151
投資有価証券売却益	0	1,484
資産除去債務消滅益	—	3,109
その他	1,871	—
特別利益合計	5,527	4,745
特別損失		
固定資産除売却損	4,567	8,738
訴訟関連損失	5,714	60,000
その他	13,905	18,388
特別損失合計	24,187	87,127
税金等調整前四半期純利益	407,122	631,964
法人税、住民税及び事業税	89,613	179,782
法人税等調整額	33,996	32,972
法人税等合計	123,609	212,755
少数株主損益調整前四半期純利益	283,513	419,209
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,940	52,342
四半期純利益	285,453	366,867

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	283,513	419,209
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△215,260	248,049
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,133	1,085
その他の包括利益合計	△216,393	249,135
四半期包括利益	67,119	668,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,277	615,709
少数株主に係る四半期包括利益	△2,158	52,634

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フオーバル ビジネス グループ	フオーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,019,055	9,194,661	5,503,019	24,716,736	220,051	24,936,787
セグメント間の内部売上 高又は振替高	617,104	743,859	36,360	1,397,324	21,661	1,418,986
計	10,636,160	9,938,520	5,539,379	26,114,060	241,713	26,355,773
セグメント利益	206,485	205,219	113,711	525,415	7,272	532,687

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	525,415
「その他」の区分の利益	7,272
セグメント間取引消去	△16,004
のれん償却額	△110,314
棚卸資産調整額	9,008
四半期連結損益計算書の営業利益	415,376

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,990,106	8,226,693	6,103,396	25,320,196	255,992	25,576,188
セグメント間の内部売上 高又は振替高	500,506	687,184	26,860	1,214,551	14,849	1,229,400
計	11,490,613	8,913,877	6,130,256	26,534,747	270,841	26,805,589
セグメント利益	251,838	325,704	102,226	679,769	22,624	702,393

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	679,769
「その他」の区分の利益	22,624
セグメント間取引消去	3,477
のれん償却額	△75,811
棚卸資産調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	630,059

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(自己株式の取得)

当社は、平成25年1月9日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び株主還元の一環として行うものです。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 300,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.21%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 150,000,000円(上限) |
| (4) 取得期間 | 平成25年1月10日～平成25年3月22日 |

上記取締役会決議に基づき平成25年1月31日までに取得した自己株式は以下のとおりです。

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 取得した株式の総数 | 202,600株 |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 100,844,500円 |